

第 9 回

西アジア新石器研究 国際会議

PPN9 Tokyo

The 9th International Conference on the PPN Chipped and Ground Stone Industries of the Near East

2019 年

11月12日(火) — 15日(金)

主会場：東京大学本郷キャンパス・小柴ホール(理学部1号館)

参 加：要申込(メールにてお申込みください) 聴講料：4,000 円(4日間入退場自由)

言 語：英語(通訳なし)

連絡先：PPN9 実行委員会 ppn9tokyo@gmail.com

U R L: <http://nishiaki-labo.jp/english/index/PPN-9+Tokyo.html>

開催助成：



公益財団法人
リそなアジア・オセアニア財団
The Resona Foundation for Asia and Oceania

公益財団法人
鹿島学術振興財団
THE KAJIMA FOUNDATION



PaleoAsia
2016-2020
パレオアジア文化史学
Cultural History of PaleoAsia

東京大学総合研究博物館
The University Museum, The University of Tokyo



西アジア新石器研究 国際会議

西アジアでは今から1万年以上も前、世界で初めて食料生産経済が始まりました。新石器時代の幕開けです。この転換はその後の世界の人類史を決定づける出来事でもあったため、新石器時代の開始や発展のプロセスについての考古学研究は国際的な関心を集めています。

この国際会議(略称PPN=Pre-Pottery Neolithic)は西アジアの新石器時代を石器文化の点から議論しようとする研究集会です。1993年のベルリン大会以降、ヨーロッパを中心に8回開催されてきましたが、今回初めて東アジアで開催する運びとなりました。「PPN9東京」では、17ヶ国から100名ほどの研究者が集まり、4日間にわたって西アジアの新石器研究について最新の成果を議論する予定です。

研究発表の申込みは既に終了しましたが、聴講は受け付けています。関心のある方は実行委員会までご連絡ください。

PPN9 実行委員会 委員長
西秋良宏(東京大学)

■プログラム

- 11月12日(火) 9時20分：受付開始、10時-18時：開会行事・研究発表、19時-21時：懇親会
- 11月13日(水) 10時-18時：研究発表・ポスター発表
- 11月14日(木) 10時-18時：研究発表、18時-19時：石器製作実演・考古遺物ハンズオン
- 11月15日(金) 10時-15時40分：研究発表
16時50分-19時：JPタワー学術文化総合ミュージアム インターメディアテク見学・閉会行事
19時30分-21時30分：懇親会
- 11月16日(土) エクスカーション(参加受付終了)

※詳細はホームページをご覧ください

■会場MAP



■東京大学本郷キャンパス・小柴ホール

〒113-8654 東京都文京区本郷7丁目3-1

【最寄駅】

本郷三丁目駅(地下鉄丸ノ内線)より徒歩8分 湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)より徒歩8分 春日駅(地下鉄三田線)より徒歩10分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)より徒歩6分 東大前駅(地下鉄南北線)より徒歩1分

■インターメディアテク (JPタワー)

■アクセス

東京都千代田区丸の内2-7-2 K I T T E 2・3階
JR 東京駅丸ノ内南口から徒歩1分/丸ノ内線東京駅地下道より直結

■インターメディアテクまでの詳細アクセス

K I T T Eエレベーター、またはエスカレーターにて
2F ミュージアム(インターメディアテク)エントランスよりご入館ください。